

海、山、動物園まで車で10分。
一度離れたからこそ分かる、
自然のありがたさ。



秋葉 真理さん
慶次くん・梗希くん

Profile

- 埼玉県から移住
- 38歳
- 秋田県羽後町出身 ■ 会社員

秋田市暮らしの、
はじめかた。

※秋葉さん家族の場合

STEP
1

離婚をきっかけに移住を決意。
まずは移住相談センターに行きました。

自分がどのような支援を受けられるのか知るために、東京八重洲の移住相談センターに足を運びました。

STEP
2

仕事や住居はインターネットを使って
自分で探し、申し込みました。

移住相談センターで教えてもらった支援にどんどん申請していき、仕事や住居はインターネットを使って自分で探しました。

支援の手厚さに惹かれて秋田市へ

2年前の夏、離婚を機に埼玉県から秋田市へ移住しました。次に住む場所を探す中で、秋田市の移住者支援が手厚いことを知ったのがきっかけです。地元は羽後町。秋田市なら実家にも帰れる距離で、兄弟や友人もいる。シングルマザーとして、安心して子育てができる場所だと感じました。

移住にあたり、秋田市役所へ連絡をしたところ、東京・八重洲にある移住相談センターを紹介していただき、足を運びました。担当の方がとても親切で、期限の迫った手当の申請など、こちらが聞く前に「これ申し込んだ方がいいですよ」「次はこれをやっておいてね」と先回りしてサポートしてくれました。一人で抱え込まずに済んだことが、本当にありがたかったです。

移住支援では引越し費用や家具の購入費用も補助していただきました。先の見えない不安の中でのスタートでしたが、経済的な後ろ盾があることで、落ち着いて新生活を始めることができました。

仕事は支援を受ける前に決める必要があったため、秋田市在住の弟の家に1週間お世話になりながら仕事を探し、今はとても良い環境で働いています。



「ちょっとそこまで」の距離に自然が溢れている。子育てに最高の場所。

秋田市での暮らしは、一言で言うなら「最高」です。大森山動物園も海も山も、気軽にふらっと行ける距離にあります。埼玉にいた頃は、動物園に行くとなると車で1時間、着けば大混雑で親子ともにぐったり。でも秋田では、散歩感覚で出かけられます。生き物好きの子どもたちは、夏は海でカニを捕まえ、御所野の公園でテントを張って1日中自然の中で遊んでいますよ。

長男はスノボが好きで、次男は動物園が気に入ったみたい。私自身は温泉好きで、温泉パスポートの発売を心待ちにして購入するほど。水沢温泉がお気に入り、家族みんなで楽しんでいます。

一度秋田を離れたからこそ、自然がいつでも手の届くところにある豊かさが身に沁みてわかります。雪への不安もありましたが、地元の羽後町に比べたら秋田市内は思ったほどでもなく、むしろ埼玉時代より暮らしが充実しています。仙台の友人が遊びに来て「秋田って本当に良いところだね」と言ってくれた時は、とても嬉しく、誇らしかったです。

移住を迷っている方がいるなら、まずは秋田に来てみてください！秋田の空気を肌で感じ、風景を自分の目で見れば、きっと何かが伝わるはずですよ。

秋田市暮らし、本音のところ。

よかったところ

子どもの遊び場がたくさん！
子育てに最高の場所

秋田市内にいても車があれば海や山にすぐに行くことができ、遊具や虫取りができる公園もあります。親子共々ストレスフリーで子育てができる環境です。

苦労したところ

いって言うなら…
暖房費？

苦労したことは、本当にあまりないんです。いって言うなら、暖房費が上がるくらいでしょうか。でもうちは都市ガスなので経済的で、痛手とまではいきません(笑)